

ワーカーズミーティング 2024 を実施 テーマは『労組役員として知っとくべき働き方の基礎』

2023年12月13日（水）に川崎地域連合主催のワーカーズミーティングを市労連会館で開催しました。この取り組みは2023年度まで『若手・新任研修交流会』というイベント名でしたが、装いを新たに地域連合傘下組合役員の育成と親睦を深めることが目的です。



今回は参加者とスタッフなど含め 52 人が参加しました。



挨拶をする齊藤副議長

冒頭、齊藤副議長からは「働き方改革には労働組合の役割が大きく求められている。特に若い組合員が持つ創造性を如何に具現化できるかは重要な課題のひとつだ。限られた時間だが交流を深めてほしい」と挨拶しました。



講演をする成重書記長

講演1では、連合ユニオン神奈川 成重書記長が「労働法とワークルール」というテーマで講演しました。労働組合法や働くために必要なルールとして労働基準法、労働契約法、労働相談事例紹介など、働く上でのベースラインについてお話いただきました。



講演をする青木エリア長

講演2は、味の素労働組合生産支部 青木川崎エリア長が「労使で取り組む働き方改革」というテーマで講演しました。労働組合と会社側で取り組んできた歴史を踏まえ、生産性の意義や労使双方の主體的・継続的な取り組みをおこない、生きがい・働きがいの向上や多様な人財の成長・活躍につなげたいと話されました。



グループワークでは、参加者が6つのグループに分かれて、自分たちの組織における働き方改革について情報交換しました。発表で他のグループの意見や経験を聞くことで、自分たちの組織に対する視野が広がりました。